

# 寝屋川市は廃プラ公害から 住民の命・健康・安全を守れ



一般質問をしている中谷議員

は、5月19日に党議員団が市長に申し入れをしています。  
①リサイクル・アンド・イコール社の本格操業に伴う悪臭・異臭

などの原因を明らかにし、当面、悪臭・悪臭の除去を早急に求めるとともに、健康被害の訴えに対する根本的対策を行うよう市として強く指導すること。  
②リサイクル・アンド・イコール社の操業に伴う、発生する化学物質の詳細な調査を住民の意見を聞き、具体化する事。  
③今回の問題について、市として周辺住民

## 悪臭防止は市の仕事 住民の協力で調査を行え

イコール社の開発許可、建築許可を、行政が法令等を恣意的濫用して行ったことは、04年7月23日に、牧隆三氏ほか8人の住民が寝屋川市開発審査会に提出した「釈明書」に対する反論書」のまとめからも明らかです。市の答弁は、昨年7月にイコール社が行った22項目の臭気測定結果が基準以下だったことを繰り返すばかりで、住民の健康・安全



をないがしろにする態度に終始しました。中谷議員は、悪臭防止は、市の仕事であること、人の嗅覚による臭気判定もできるなどを指摘し、4市施設では、健康被害が明らかになれば操業停止も行うとした答弁は、民間についても同様であるべきと求めました。

の意見を十分に聞くとともに、説明責任を果たすこと。  
また、6月12日には、「廃プラ処理による公害から健康と環境を守る会」が1651筆の署名を持って、市長に対し、「株式会社リサイクル・アンド・イコールの……直ちに操業をやめさすようにしてください」と請願を行っています。

## イコール社の操業停止を求めよ ひどい悪臭、広がる健康被害

6月23日、中谷光夫議員が一般質問で、廃プラ問題を質しました。  
今年4月から全日24時間の本格操業になったリサイクル・アンド・イコール社の悪臭、健康影響を周辺住民が訴えています。  
中谷議員は、昨年1月に大塚第2ハイイツ自治会がおこなった臭い調査や4月以降ひどい状況となっている太秦東ヶ丘や太秦桜ヶ丘の聞き取り調査を踏まえ、寝屋川市の対策と見解を質しました。

今年4月から全日24時間の本格操業になったリサイクル・アンド・イコール社の悪臭、健康影響を周辺住民が訴えています。  
中谷議員は、昨年1月に大塚第2ハイイツ自治会がおこなった臭い調査や4月以降ひどい状況となっている太秦東ヶ丘や太秦桜ヶ丘の聞き取り調査を踏まえ、寝屋川市の対策と見解を質しました。

また、6月12日には、「廃プラ処理による公害から健康と環境を守る会」が1651筆の署名を持って、市長に対し、「株式会社リサイクル・アンド・イコールの……直ちに操業をやめさすようにしてください」と請願を行っています。

### 視界

憲法の理想の  
実現は、根本  
において教育  
の力にまつべ  
きとして、教育基本法  
が定められ、教育の目的  
は、「教育は、人格  
の完成をめざし、平和  
的な国家及び社会の形  
成者として、真理と正  
義を愛し、個人の価値  
をたつとび、勤労と責  
任を重んじ、自主的  
精神に充ちた心身ともに  
健康な国民の育成を期  
して行われなければならない。」とされまし  
た▼先の国会では、自  
民党、公明党、文部科  
学省がまつたの非公  
開で3年間、70回に  
わたって協議してきた  
「改正」案が提出され  
ました。国民無視の動  
きに危険を感じます▼  
今、世界の学力を持つ  
つ国、フィンランドが  
注目されています。競  
争主義、習熟度別学習  
編成をやめ、その子に  
もわかるまで教える、  
助け合う教育、国の教科  
書検定をやめ、学校  
が自主裁量で、学習性  
の尊重、20人程度が  
標準の少人数制の実  
現。義務教育から大学  
まですべて無償とする  
教育の機会均等の保  
障。日本の教育基本法  
に学んで、教育改革を  
進めたいといえます▼残  
念ながら、寝屋川市の  
教育行政は、文科省と  
同じ競争教育を進めて  
います。日夜奮闘して  
いる教育現場を助ます  
どころか、教育困難を  
持ち込んでいます。

# 寝屋川民報

議会版

発行  
日本共産党  
寝屋川市会議員団  
824-1181  
(内線2399)  
FAX No. 824-7760  
Email: jpcncc@cc.net.or.jp  
No. 1946

田中 ひさ子  
民松町 10-36  
☎ 823-1714

寺本 とも子  
豊里町 38-1-105  
☎ 829-9424

中林 かずえ  
宝町 4-33  
☎ 839-2289

中谷 光夫  
高角 155-8  
☎ 823-5947

松尾 信次  
下田町 12-6  
☎ 821-7427



## 団結こそ力…寝屋川民商が総会 命・くらし・営業守ろう

7月2日、寝屋川民  
主商工会第42回定期  
総会が開かれました。  
越宗会長が、民商運  
動の①平和を守る②暮  
らしを守る③営業を守  
るの3つを活動の基本  
に据えて頑張っていこ  
うと、開会あいさつを

行いました。  
日本共産党からは、  
5人の市議員団、太  
田くみ子市政対策委員  
長が出席し、太田く  
み子さんが「命、営業  
暮らしを守るために政  
治を変えましょう」と  
あいさつしました。



一般質問をしている田中議員

## 利用者・事業者泣かせの 実態明らか 改悪介護保険制度

### 必要な人に介護ベッドを

第1に新予防給付に  
ついて、①ケアプラン  
作成がケアマネジャー  
1人当たり8件まで、  
介護報酬が1件につき  
これまでの半額以下の

4千円となり、民間事  
業者が採算が取れない  
ため、プランづくりか  
ら撤退しかねない問  
題、②要支援、要介  
護1の人の福祉用具、介  
護ベッド、車イスなど  
が、半年間の経過措置  
後は原則的に保険対象  
外になる問題を指摘  
し、とくに介護ベッド  
について、寝たきりに  
ならないために、介護  
の現場で必要と判断し  
た場合は、引き上げな  
いこと。低料金でレン

6月22日、田中ひ  
さ子議員が一般質問  
で、介護保険制度につ  
いて質しました。  
田中議員は、4月実  
施の改定介護保険法  
が、①さらなる負担増

②介護サービスの取り  
上げ③介護施設整備の  
抑制等を行うものとな  
っていると述べ、この  
間の市内事業者からの  
調査を踏まえ、質しま  
した。

## 田中議員が市独自の改善策 保険料の減免制度を求める

タルができる施策を求  
めました。  
また、要支援1、2  
の介護保険サービスを

担う地域包括支援セン  
ターのプラン作成者の  
増員等、手立てを求め  
ました。

### 介護難民出さぬために 特養ホームの建設を

第2に、施設からの  
退所、利用抑制につい  
て、昨年10月からの  
居住費や食費の全額個  
人負担による影響や、  
入負担による影響、  
先国会での医療改悪  
によって、2012年

難民が起きかねない状  
況を指摘し、低所得者  
も入居できる特別養護  
老人ホームの建設を求  
めました。

3月までに医療療養病  
床が10万床削減、介  
護療養病床13万床  
止で、療養難民・介護

第3に保険料値上げ  
について、市として国  
庫負担の引き上げを求  
めるとともに、市独自  
の減免制度をつくるよ  
う求めました。

### 法律相談

とき:7月19日(木)PM6:30~  
ところ:寝屋川市市民会館3・4会議室  
0824-1181(内2399)

弁護士がご相談のり  
ます。遠慮なくお越し  
ください。  
お問い合わせは市議員団まで

### 議員日誌



### 中谷 光夫

6月議会が終わ  
りました。自分では  
づかなかったので  
が、次の日の昼間に  
眠気が襲い、数時間  
寝込んでしまいました。  
た。一般質問と初め  
ての総務委員会での

所管質問の準備に、  
短期に集中して多く  
の資料が目を通した  
疲れが出たのかも知  
れませんが、日頃から  
の調査、学習の必要  
性を改めて知る良い  
機会になりました。